

TOEIC® L&R TEST

難易度	初級～
最短学習期間	3ヶ月以上
中大生人気学部	学部問わず

WORK CONTENTS

TOEIC® Listening&Readingテストは、多くの企業・大学で採用されている客観的な英語コミュニケーション能力の判定テスト。リスニング100問、リーディング100問を約2時間で解くというかなりハードな試験です。基礎的な語彙・文法の知識に加えて、ナチュラルスピードの自然な英語を聞き取る力や、長文を短時間で読み取って答える力など、総合的な英語運用力が試されます。大学生の平均スコア470点(IPテスト990点満点)に対して、一般的に企業が求めるスコアは600点以上と言われています(内定者の平均スコア:626点・IPテスト)。一朝一夕には身につかない英語力と受験力は、早い段階から計画的にトレーニングをしていきましょう。

TOEIC® Listening&Readingテストを理解するための5つのポイント

- 1 指示・問題文・設問などがすべて英語**
指示を理解する段階で余計な神経を使わずにすむように、模試問題で各パートの問題形式をあらかじめ頭に入れておきましょう。
- 2 リスニングセクションの配分が全体の50%**
今まで受けてきた英語のテストでここまでリスニングの割合が多いものはなかったはず。「音を制するものがスコアを上げる」を意識しておきましょう。
- 3 リスニング100問、リーディング100問の合計200問**
これだけの数をこなすには効率のいい問題攻略スキルと、時間内に多数の問題に解答する時間管理のスキルが必要となります。
- 4 試験時間は120分のロングラン**
リスニングセクション45分の後、続いてリーディングセクション75分。相応の体力と集中力が必要です。日々の鍛錬がとても重要となります。
- 5 問題は級別ではなく、初級者から上級者まで同じ**
テスト問題は簡単なものから難しいものまでまんべんなく出されています。自分のレベルで倒せる敵(問題)を着実に攻略できるようにしましょう。

各パートの形式

問題形式と設問の数、1問あたりの解答時間の目安は以下のとおり。試験日までの残り期間をにらんで、重点パートの優先順位を決めることが大事です。

〈リスニングセクション／100問・45分〉

Part I	写真描写問題・6問	1問平均5秒
Part II	応答問題・25問	1問平均5秒
Part III	会話問題・39問	各設問につき8秒
Part IV	説明文問題・30問	各設問につき8秒

〈リーディングセクション／100問・75分〉

Part V	短文穴埋め問題・30問	1問平均20秒 (全体で10分)
Part VI	長文穴埋め問題・16問	1文書2分以内 (全体で8分)
Part VII	読解問題・54問	各設問1分～1分半 (全体で57分程度)

点数のイメージを頭に入れる

TOEIC® Listening&Readingテストは10点～990点(満点)まで、5点刻みのスコアでレベルを判定できるテスト。大学生平均、社会人業種別のスコアなども参考にして自分の目標スコアを決めていこう。やっぱり3年生の時には600点以上を取っておきたいところ。

主な平均スコア(2024年)

公開テスト	615
新入社員(IP)	536
大学1年生(IP)	453
大学4年生(IP)	545

業種別平均スコア(IP)(2024年)

マスメディア	639
商社	617
不動産	610
運輸	591

TOEIC is a registered trademark of ETS. This publication is not endorsed or approved by ETS. *L&R means LISTENING AND READING.

ココで
合格!

生協取扱スクール一覧

スクール	資格の学校TAC	資格の大原	EYE	ECC
TOEIC	通学／通信	通学／通信	通信	通学